

学び働く健康な日本人

著者	山岸 まなほ
雑誌名	新潟日報 上越かわらばん
巻	1607
ページ	2-2
発行年	2016-02-07
URL	http://hdl.handle.net/10631/00001308

2015年4月に上越市に住み始め、上越の女性と高齢者のほとんどの性をと高年齢者のほとんどの

県立看護大学 基礎看護学領域 准教授

山岸 まなほ

知性を活用する
と良いと考えて

はです。また、困っている人を

方が働いていないのかと感じまし

学び働く健康な日本人

た。皆様もご存知の通り、日本人は世界一健康・長

ルは、これからの日本のあり方につながるので、

定ですので、皆様の健康管理のお手伝いをさせていただきます。

寿で、子どもも大人も知性が高く、よく働く勤勉な国民性を持ちます。特

に新潟と長野の高齢者

健康でかつ幸せな生活

量・栄養群別の食事量を記録できる携帯電話、寝

は、働いている方が多く

の看護師不足を迎えるに

それ、家族それぞれで、

・心電図等を記録するマ

健康です。農道で難しい

工夫をされていると思います。多くの方が健康診断

第1日曜掲載

全国の看護師に70歳まで働くように要請しました。現在も多くの退職看護師が活躍しています。自治体のパンフレット等が、これからは訪問看護・自治体の災害対策などに活動範囲を拡大する予

私に、日本人の知性を活用する

後、インターネットで知りたい情報を調べていま

すし、今まで蓄えた知識

や最近知った珍しい話を

は、日本人の知性ならで

はです。

また、困っている人を

助けることができるのも、色々な複雑なことを

色々な人に相談して問題

解決ができるからです。

私はこのような学び働く

健康な日本人の素晴らし

さを、多くの人に伝えて

いきたいと思っています。